

(社医) 博愛会に対し、 「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付」に 基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行 (代表取締役社長: 橋本徹、以下「DBJ」という。) は、社会医療法人博愛会 (理事長: 相良吉昭、以下「博愛会」という。) に対し、「DBJ 健康経営 (ヘルスマネジメント) 格付」(以下「DBJ 健康格付」という。) に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

博愛会は、「患者さんと共に歩む」を基本理念として、乳腺科・婦人科・甲状腺科を中心とした女性医療の専門病院である相良病院などを運営する社会医療法人です。予防から検診、治療、緩和医療まで一貫した体制による高度な医療サービスを提供するとともに、それらを提供する職員の健康作りにも意欲的に取り組んでいます。

今回の評価では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 理事長をトップとした全社横断的な労働安全衛生委員会において、精密検査受診率に関する目標設定や、生活習慣アンケートを踏まえた生活習慣病対策の検討など、職員の健康管理について協議する体制を整備している点
- (2) 全職員の健診結果をデータベース化し、法人全体としての健康リスクの分析を行った上で、リスクの高い職員への対策を講じているほか、喫煙率ゼロを目指した禁煙教室開催など、職員の健康増進に取り組んでいる点
- (3) 乳がん予防に関する啓発イベントや、患者の就労支援、患者の家族に対するサポートなど、通常の医療サービス提供に留まらない取り組みを通じ、生活者や社会の健康増進にも貢献している点

その結果、博愛会は「従業員の健康配慮への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。